



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2002-2003

3月 ガバナー月信

No.9

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760 2003年3月1日発行



勢至菩薩坐像

3月10日から16日は、世界ローターアクト週間です。

ガバナーメッセージ	2	米山奨学生アンケート(2)	14
愛知長久手RC認証状伝達式	3	名東RC創立25周年	16
「インタビュー」米山学友会愛知会長	6	第4回地区諮問委員会	16
ローターアクト活動報告	8	米山特別寄付報告	17
青少年交換受入留学生アンケート(2)	12	文庫通信	18
ポールハリスフェロー	13	出席報告	19

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 岡部 快圓

〒460-0011 名古屋市中区大須2-21-47 大須観音宝生院内

TEL 052-229-8110 FAX 052-232-1023 E-mail : governor02-03@rotary2760.org

Governor Message

ガバナーメッセージ

ガバナー 岡部 快圓

親愛なる会長さん、幹事さん、会員みなさま毎日寒いが続いていますが、お元気ですか、年度始めに提示された目標は達成できましたでしょうか。奉仕の理想に向かって努力されている姿が目につかぶようです。ロータリーは完全であることを要求しませんが、各自が最善を尽くすことを期待します。すべてのプロジェクト、すべての活動は価値のあるものです。それは、私たちの行うあらゆる奉仕の行為は、播かれた種のように、成長して世界中に豊かな慈愛の実りをもたらすからです。

ロータリーは1905年2月23日弁護士のパールハリスと3人の仲間によってシカゴに誕生して以来、拡大を続け2002年6月30日現在世界163カ国の地域に広がり、クラブ数31,256、会員総数1,243,431人に達し世界最大の奉仕クラブに発展してまいりました。この間さまざまな危機が存在しましたが、それを乗り越え素晴らしい組織に成長してまいりました。最初のシカゴ・クラブの定款には第1条、本クラブ会員の事業上の利益の増大 第2条、通常社交クラブに付随する親睦及びその他の特に必要と思われる事項の推進 要するに会員の親睦と会員同士の商取引、特に原価による取引が奨励され、次回例会の出欠と共に会員同士の商取引を報告する義務を課せられていました。この商取引のメリットにより多くの会員が入会いたしましたが、1906年4月に、ドナルド・カーター事件が起こりました。フレデリック・トゥイードFredrick Tweedが、特許弁理士ドナルド・カーターDonald Carterに「物質的互恵」の特典を説明して、シカゴ・クラブへの入会を薦



めたとき、彼は職業を持って社会で生活している以上、職業を通じて社会に貢献することが自分が存在する証になるのであって、自分たちだけの利益にこだわって、社会的に何もしない団体に将来性も魅力もないと述べ、入会を断ったのです。この事件の処理に対するフレデリック・トゥイードとポール・ハリスの対応は極めて適切であり、その適切さが後のロータリーの発展につながっていきます。[物質的互恵]と

[親睦]にのみ終始することに限界を感じ、次の段階へのステップ・アップを考えていたポール・ハリスは、この事件を絶好のチャンスと捉えて、直ちに、ロータリーの在り方を転換することを決断し、定款を改正することを条件にドナルド・カーターに再考を促し、彼も快く入会を了承しました。そして、「シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める」という奉仕の精神を入れた第3の綱領が追加され、かの有名な公衆便所の建設へと発展して行きます。

その後奉仕のこころを高揚するモットウ「Service above self・超我の奉仕」「He profits most who serves best・もっとも奉仕するものが、最も報われる」等、多くの先達の智慧と奉仕のこころにより加えられ、哲学に裏付けられた深い思想を有する団体に成長してまいりました。そして、ロータリー創立百周年、2005年には世界からポリオを撲滅する壮大な夢を実現しようとしています。

ロータリーの夢に向かって慈愛の種を播きましょう。

79番目の新しい仲間を迎えました。

愛知長久手ロータリークラブ 国際ロータリー加盟認証状伝達式

日時：平成15年2月1日(土) 於：名古屋ガーデンパレス



去る2月1日、愛知長久手ロータリークラブの国際ロータリー加盟認証状伝達式及び祝宴が、名古屋市中区錦の名古屋ガーデンパレスで盛大に行われた。

愛知長久手ロータリークラブは直前ガバナーである太田賢太郎氏の強い要望に応じて発足が整えられ、瀬戸ロータリークラブをスポンサークラブ、名古屋名東ロータリークラブ、尾張旭ロータリークラブ、瀬戸北ロータリークラブを協力スポンサーに、昨年6月25日に創立。6月28日に国際ロータリーによる加盟認証を授かり、第2760地区79番目のクラブとして誕生した。



そして立春を間近に控えたこの日、加盟認証状の伝達式をもって、晴れて新クラブのお披露目ということになった。

当日は加藤梅雄長久手町長、伊藤祥子長久手

町助役ら来賓を迎え、岡部快圓第2760地区ガバナー及び直前ガバナー太田賢太郎氏をはじめとする歴代のパストガバナーの方々の特別出席者に加えて、第2760地区の各クラブ会長をはじめとする招待者など、新クラブの発足メンバー22名を含む500名近い参加者が一堂に会した。

式典の始まりを告げる点鐘が亀井勝特別代表によって鳴らされると、まずは伊藤高義実行委員長により開会の辞が述べられ、続いて国歌とロータリー





ソング「奉仕の理想」の斉唱。

式典を記念して結成されたオーケストラによる本格的な演奏を伴い、参加者の歌声が高らかに会場内に響き渡った。

続いて来賓はじめ出席者の紹介と進み、亀井特別代表による新クラブ誕生の経過報告が行われると、いよいよ認証状伝達の儀に。

登壇した岡部快圓ガバナーの手から国際ロータリー加盟認証状が丹羽司一愛知長久手ロータリークラブ会長に授けられると、壇上の丹羽会長は会場中から見渡せるように高らかに掲げ、満面の笑みとともに喜びをあらわした。会場からも新クラブの誕生を歓迎する大きな拍手が沸きあがり、ムードは最高潮に。

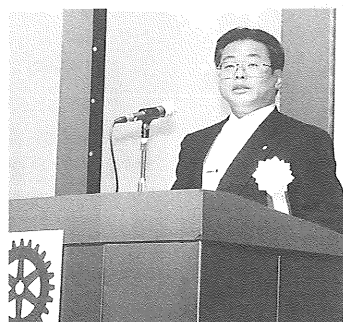
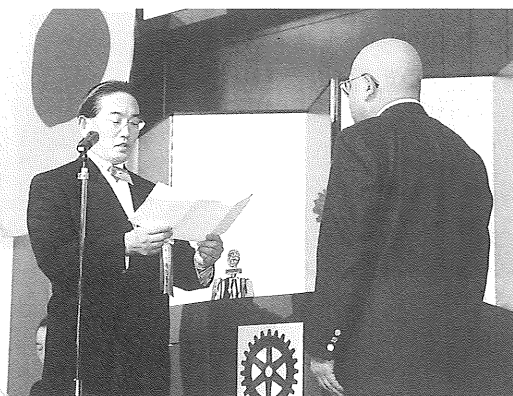
その後岡部ガバナー、スポンサークラブ瀬戸ロータリークラブ大竹一義会長による祝辞へと続き、丹羽新クラブ会長より会員紹介と挨拶が行われた。「いま長久手に慈愛の種が播かれた」との岡部ガバナーの祝辞に応え、丹羽会長は「先輩ロータリアンの手を借りて、小さくても力強い花を咲かせたい」と抱負を

語った。

その後、長久手町長・加藤梅雄氏による来賓祝辞、ロータリー財団、米山記念奨学会基金の贈呈、長久手町への絵画寄贈（「トゥーレの大樹と」（洋画油彩・F 130号）伊藤高義）、長久手町社会



福祉協議会への基金贈呈、新クラブ誕生の功労者である亀井勝特別代表、大竹一義瀬戸ロータリークラブ会長、坪井靖治スポンサー・協力クラブ拡大委員長ら各氏への感謝状贈呈と、プログラムは順調に進み、閉会の辞、そ



第2760地区 愛知長久手ロータリークラブ 国際ロータリー加盟認証状伝達式



して丹羽新クラブ会長による点鐘で、式典は幕を閉じた。

式典に続いては、瀬戸子供太鼓こまいぬ座による迫力満点のアトラクションを呼び水に、開宴のことばで祝宴が幕を開けた。

祝辞では、岡部ガバナーが「個性あるクラブに」との激励を、太田賢太郎直前ガバナーが「涙が出るくらい嬉しい」との感激をそれぞれ語った。

続いて岡部ガバナー、加藤長久手町長、亀井特別代表、大竹スポンサークラブ会長、丹羽新クラブ会長が樽酒の周りに集い、「ヨイシヨッ」の掛け声とともに鏡割りが行われ、大島宏彦ガバナーノミニの音頭による乾杯が

行われると、にぎやかな宴が始

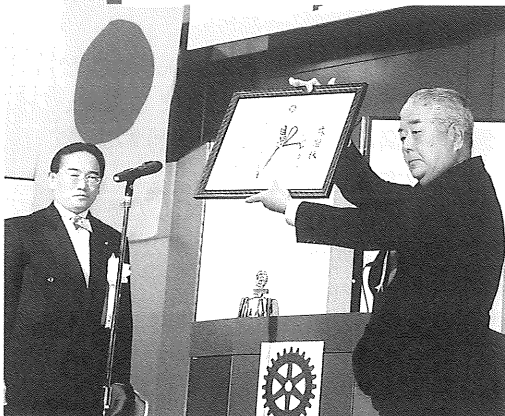
まった。

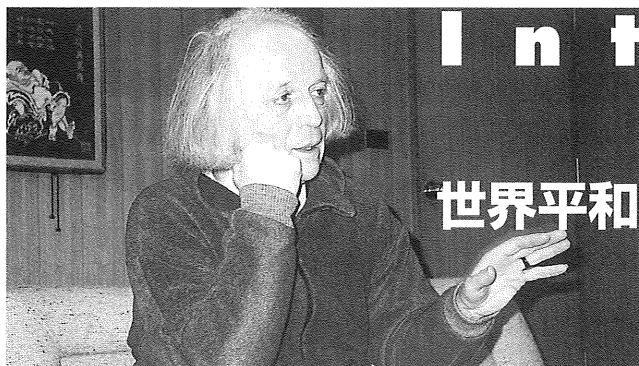
参加者は、長久手の伝統芸能である棒の手や、大至親方による相撲甚句などのアトラクションを楽しみながら交流を深め、広い会場内のあちこちで会話に花が咲く。また、その友情を確かめ合うようにロータリーソング「手に手つないで」が力強く歌われた。

友情の輪が広がり、絆を強くした楽しいひとときを過ごした後、野崎洋二地区拡大委員長による万歳三唱で中締めとなり、厳かで、かつにぎやかなチャーターナイトは幕を閉じた。

愛知郡長久手町は2005年に開催される愛知万博の会場となる地でもあり、国際交流の場として多くの注目を集めるエリアでもある。

愛知長久手ロータリーの誕生によって新たに播かれた種が、やがてこの地で実を結び、大きな花を開かせることが期待される。





世界平和、

ロータリーへの感謝の気持ちを 国際理解へとフィードバック

米山学友会（愛知）会長 クネヒト・ペトロ氏

インタビュアー：地区スタッフ 前田 勝夫（月信担当）

（以下、敬称略）

PROFILE

1937年、スイスに生まれる。20歳の時に母国を離れ、ウィーン、ローマと各地で過ごし、再びスイスに帰国して教鞭を取った後、1966年、宣教活動のために初来日。滞在するうち日本の農村や村社会に興味を抱くようになり、東京大学大学院にて民族学を学ぶ。1979年より南山大学に正式採用。現在、南山大学人文学部人類文化学科教授、同大人類学研究所所長。

前 田：日本語がずいぶんお上手ですね。こちらにいらしてどれくらいですか？

ペトロ：36年になります。スイスよりずっと長いですね。

前 田：ご自身が米山の奨学生だったのは？

ペトロ：1972年かな。もうかなり昔のことで、記憶が曖昧ですが、ロータリーも奨学事業を始めてまだ間もない頃。手さぐりの状態だったという印象があります。

前 田：期間はやはり2年間ですか？

ペトロ：ええ。今と同じように1年と2年とありましたが、ただ奨学金の金額はかなり違いましたね(笑)。

前 田：いくらでした？

ペトロ：月3万円でしたかなあ。

前 田：当時の物価と照らし合わせても、すこし少ない感じがしますね。

ペトロ：先ほど申し上げたように、ロータリーもどの程度出せばいいのか、分からなかったんじゃないでしょうか。私自身は、宣教活動で来日したこともあって、カトリック教会からのサポートもありましたし、奨学金をまるっと研究費にあてることができたんです。東大の大学院は授業料もべらぼうに安かったですね。ですから私としては、奨学金は大いに助かったわけですが、当時、金額が少ないとこぼす奨学生もいました。ただそれも人それぞれの環境で、仕方ないんですね。彼らは離れた場所に住んでいて、交通費を払うだけでも大変だったですから。

前 田：70年代初期といえば物価がどんどん上昇していった時代。大抵の学生は月5万円でも苦しかったでしょうね。

ペトロ：そうですね。ただ奨学金は生活すべてをカバーするものでなく、一部を援助してもらうもの。そんな風に捉えれば彼らも不足を感じなかったんでしょう。ただ、やり方がうまくないなあと思っただのは、たとえば毎月、第

1週の例会に参加しましたが、その場で寄付を募ることがありますよね。すると最後に寄付額が発表されるものだから、彼らも首を傾げてしまう。「1日で何十万と寄付が集まる社会にいるのに、自分たちには何もない」とね。とても堅苦しい雰囲気でした。

前 田：ちゃんと真意が伝わっていなかったんでしょうか。

ペトロ：そうだと思います。カウンセラーの方にもどうすればいいのか、よく訊ねられましたが、彼らにとっても悩みだったんでしょうね。ただ我々とカウンセラーは、例会とちょっとしたイベントで顔を会わせるくらいでしたから、コミュニケーション不足もあったかと思います。

前 田：やはり試行錯誤の時代だったんでしょうね。

ペトロ：ですが、今でもカウンセラーの方から同じように訊ねられることがあります。もちろん、批判する気持ちは全くありませんし、皆さん、一生懸命お世話してくださっています。ですが、その懸命さが、かえって奨学生との距離を広げてしまうケースもあるんです。

前 田：とおっしゃいますと？

ペトロ：私自身、学生時代に日本の農村や村社会を調査するために、ある農家でお世話になったことがあります。当初、たとえば食事は座敷でその家のご主人と差し向かい、そんな風にお客様扱いでした。これはうまくないなあ、と感じていたところ、奥さんが「これからは違いますよ」と、家族同様に扱ってくださるようになったんです。手とり足とり教えようとするのではなく、分からないことがあったら聞いて下さい、と。そういう特別扱いしないスタンスが、距離をせばめてくれることを実感しましたね。

前 田：日本人はどうしても過保護にしてしまう部分がありますから…。

ペトロ：米山の場合、すでに自分なりに日本で経験を積んでいる奨学生も多いですし、高校生と違って年齢的にも大人です。ですが皆さん、外国人だから、という気持ちがあるもんだから、日本ではこうだよと、つい一方的な価値観を押しつけてしまいがちです。ですが彼らの意思を尊重し、壁にぶち当たった時にこそ、そっと手と耳を貸してやる。そうした柔軟なスタンスも必要じゃないでしょうか。

前 田：つまり、教えてあげることで手をさし出しているつもりが、かえって彼らの手を縮こまらせていた、ということですね。

ペトロ：やはり橋をかけるためには、まず教えるというより、相手を自分と同じ人間だと認めることが大切で、その上で何が違い、どこでお互いに貢献し合えるか。それを少しずつ手探りながら橋を渡っていけばいいと思うんです。まあ世代や環境によって考えも違いますし、具体的にこうしなさい、という方法はありませんが…。ただ、彼らを自分たちの生活の中に、自然に迎え入れることができればいいんじゃないかとは思いますがね。

前 田：そうなりますと、カウンセラーは若い世代の方がスムーズかもしれませんね。

ペトロ：かもしれません。年配の方の家庭ですと、どうしても堅苦しくなってしまうでしょうし、たとえばお子さんのいらっしゃる家庭ですと関係も作りやすいですね。

前 田：ところで、ご自身も米山を経験され感謝の気持ちもおありかと思いますが、学友会の皆さんはいかがでしょう。

ペトロ：もちろん私自身もそうですし、彼らも同じ気持ちだと思います。それでロータリーにお世話になったことを何かお返しできるようなことはないかと、役員会や総会でもよくテーマに上るんですね。たとえば提案されるのが福祉やボランティアといった、社会への還元ですが、ただ現実問題、学友のメンバーは若い学生さんが多いです、費用や時間的な面で活動するにも余裕がないわけです。

前 田：ちなみにメンバーは何名ぐらい？

ペトロ：100名ほどです。この地区で学友会が出来たのは6年前のことです、それよりも大学を卒業して帰国される人もいれば、就職して他の地区へ行かれる人も多くて、非常に流動的なんですね。ですからどうしてもメンバーは学生が多くなるわけですが、彼らの本分は学業です、家庭を持っていらっしゃる方もいます。お金の面、時間の面、どうしても活動が限られてしまうんですね。それからもう一つ、ロータリーには米山委員会があり、その一方で学友会があるわけですが、この2つの

組織がどのような関係を築いていくか。そんな問題もあります。じつは活動の難しさから、これまで委員会にかなり頼ってきてしまったんですね。将来的に見ても今、その関係を見直す必要があるように思います。学友会もそろそろカタチになってきましたし、独自の運動なり、活動なり考えなければならないところに来ているような気がします。

前 田：なかなか難しい問題がありますね。ただ、奨学生は皆さん優秀な方が多いです、応募の小論文などを拝見しても、皆さん、多方面に興味を広げていらっしゃると思います。そうした人材が集まっているわけですから、活用しないのはもったいないですよ。

ペトロ：学友会の面白さというのはそこなんです。いろんな国、いろんな考え方をを持った人たちが集まっている。ですからそのメンバーたちが、学友会という組織で交流を持つことは非常に意義深いことなんですね。たしかに福祉にしてもボランティアにしても、今後どんな活動ができるのか、現時点でははっきりしない面もありますが、彼らがいずれ帰国した時、そこで同じ国の出身者がネットワークを作ったり、他国のメンバーとの結びつきを維持していけば、将来的に世界平和などのために貢献できると思うんですね。

前 田：それは世界各国の方々に、日本への理解を深めていただける、という意味でも有難いことです。

ペトロ：もちろん、日本人も含めてさまざまな文化を持った人たちがお互いに理解を深めることが重要です。もちろん、すぐに成果が見えるものではありませんが、長い目で見れば、そういう部分で恩返しをしていくことこそ大切じゃないかな。お金もかかりませんし(笑)、学友会のメンバーだからこそできることだと思います。

前 田：なるほど、おっしゃる通りですね。彼らが世界と日本を結び、国と国との橋渡しをする。これからこの地区では万博も開催されますし、ロータリー館も誕生します。たとえば世界中からやってくる観光客をホストする、そういうご活躍も期待できそうですね。

ペトロ：それはとてもいいアイデアですね。ちょっと総会でも提案してみたいと思います。

前 田：ロータリアンの中には、万博に関わっていらっしゃる方もおられるでしょうし、その方々に学友と活動の場の橋渡し役を務めていただくようなことがあれば、ロータリークラブとの新たな関係も培われていくかもしれませんね。本日はお忙しい中、どうもありがとうございました。

ローターアクト活動報告

地区ローターアクトクラブ

今期ローターアクトクラブでは、“BREAK OUR BORDER～自分の殻から抜け出そう～”をテーマに活動をしています。愛知県には、三河3クラブ、尾張3クラブ、名古屋3クラブと計9クラブがあり、各クラブがいろいろ企画し、行動をしてアクト活動をより活発にすることによって、クラブの結束や会員の能力向上に努力しています。活動内容としては、チャリティーバザーや清掃活動などの地域奉仕以外にも、花火大会やクリスマスパーティーなどのクラブ同士の親睦を深める行事も行なっています。

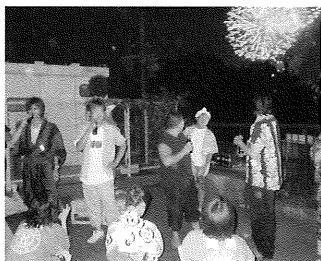
これからも各クラブがんばって活動していきますので、ローターアクトクラブのご理解、ご支援宜しく願い申し上げます。



岡崎ローターアクトクラブ



今年度は高木雅章会長の下、会員14名からのスタートでしたが、提唱ロータリークラブ他のご協力により5名増員となり19名となりました（12月末現在）。



クラブテーマを「コミュニケーション」とし、会員同士が助け合い協力しながら様々な行事を行なっております。また他クラブの行事への参加や他の団体等とも積極的に交流していくよう心がけております。



具体的には、毎年恒例となっていますが、8月の第1土曜日に行なわれる岡崎の花火大会に地区内外の約100名のアクター

をご招待して、親睦を深めました。また12月1日には、提唱ロータリークラブ他から商品をご提供いただき、チャリティーバザーを開催いたしました。その他には虐待や様々の理由で保護された子供たちの擁護施設「米山寮」への支援活動も毎年同様行なっております。米山寮内の大掃除、夏祭り（7月）、クリスマス会（12月）等の行事に参加し、他のボランティア団体と協力して行なっております。

また今年度の地区事業の一環として、10月から地元のFMラジオ番組にもパーソナリティとして出演することとなり、アクトの活動内容や地元の情報を毎回配

信しています。

（FMおかざき76.3MHz 毎週月曜21時半～22時
HP：<http://www.763.fm>）

次年度11月には地区行事「アクトーズミーティング」のホストも控えている為、より一層会員増強に努力していきたいと思ひます。

豊橋ローターアクトクラブ

今年度豊橋ローターアクトクラブではテーマを「BRADNEW ACT」とし、活動を行っております。今まで活動してきた内容を見つめ直し、新しい方向性を考えながらクラブ運営を進めていこうと考えております。



年度の初めに会員への連絡または、興味のある方に知っていただけるようホームページをリニューアルいたしました。

また、例会として10月27日社会福祉法人岩崎学園「園遊会」において模擬店のお手伝いをさせていただきました。12月15日には恒例の「チャリティークリスマスパーティー」を開催し、収益金の一部を豊橋善意銀行へ寄付させていただきました。下半期の例会予定として豊橋ロータリークラブの方を講師にお迎えしての例会やクラブ内の親睦を図る例会等を企画しております。

現在クラブの問題として、会員の減少傾向という点があります。クラブに入会をしていただけるような企画やPR方法を考えていきたいと思ひます。



今後も活気あふれる例会を企画し、会員の親睦を図りながら、よりよい

クラブ活動を行えるよう取り組んでまいりたいと思います。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

田原ローターアクトクラブ

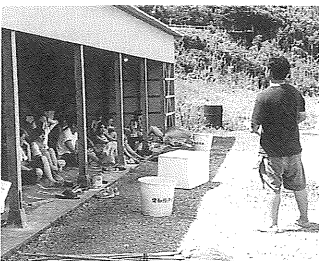


素朴であったかなクラブです

海と山に囲まれ自然と緑豊かな町でありながら、工業も盛んな町、田原町。この素晴らしい町で活動しますわれら田原ローターアクトクラブは、そんな町と同じくちょっと素晴らしいところがあります。今回はそれをご紹介します。

①他のローターアクトクラブと比べてちょっと違う、珍しいところがあります

—お気づきでしょうか？ 田原ローターアクトクラブは他の県内8クラブと比較して少し違うところがあるのです。それは…活動の場がまち、すなわち町で行われていることです。この町単位で活動しているローターアクトクラブは全国でも珍しいことだと思います。



②田原ローターアクトクラブの素朴あふれる人間味があります

—自然と緑豊かな場で活動している私たちは、みんなとっても素朴で温厚です。照れ屋さんな人

ちが多いですけど、ちょっと話せば、すぐに仲良くなります。そしてお中元やお歳暮にはたくさんの果物・野菜・魚などが届くことでしょう。

こんなほのぼのとしてしまう田原ローターアクトクラブは、昨年地区ホストという大役をいただき、メンバー全員の血と汗と涙と笑い？、そして2760地区のアクターやロータリアンの皆さんのお力添えによって、無事地区ホストを務めることができました。わが田原クラブは今後も地区ホストを務めあげた一致団結というパワー、そして新しいパワーでがんばっていきます！

一宮ローターアクトクラブ

◆チャリティーバザー開催 平成14年10月20日

今もなお、世界中の紛争地帯では「悪魔の兵器」と呼ばれる地雷が多くの人々を襲い続けています。紛争

が終わっても人々は地雷の脅威にさらされているのです。そこで、この脅威から少しでも救われること、一刻も早く地球上から地雷がすべて撤去されることを願い、今期のチャリティーバザーの収益金はNGO地雷撤去運動の“地雷ZEROキャンペーン委員会ヘイロートラスト”に寄付することとなりました。



市内のスーパーにて開催いたしましたが、当日は天気の心配もあったものの影響されることもなく、また、スーパーという人の往来があるという好条件、そして提唱RCの皆様や関係者様からのたくさんの商品提供もあり、大盛況のうちに終えることができました。

今回のバザーの収益金¥107,021でいったい何個の地雷を撤去することができるのかわかりませんが、一つでも多くの命、人生が救われることを願っています。



◆留学生がやってきた！

11月21日の例会に、一宮北RCの留学生、メリン・スタットさんが例会に参加してくれました。当日の例会はハンドベルの練習でしたが、メリンさんも参加し、楽しい時間が過ごせました。

最初は会話など、いったいどうなることかと心配でしたが、私たちの片言英語とメリンさんの片言日本語、お互い片言同士楽しくコミュニケーションでき、ふだん外国人と接することのない私たちにとっては良い経験でした。

◆第13回地区年次大会にむけて

今期の私たちにとってメインイベントである地区年次大会。今期も半分を終え、いよいよ年次大会が迫ってきていることを感じています。

今、私たちは準備に追われているところです。昨年の初冬ぐらいから具体的な準備に取りかかるようになり、皆奮闘しています。が、なにぶん経験不足もあり、なかなか上手く進めていくことができないのも現実であったりもします。…ですが、そこは若さとパワー、集中力でカバーしつつ、地区役員とともにがんばっていく予定です。

名古屋港ローターアクトクラブ

昨年、名古屋港ローターアクトクラブは25周年を迎えました。今年度は10名でスタートし、他クラブより

1名入会に引き続き新入会員5名。現在は計16名で活動しています。

来期には地区を受け持つという大役が待っていますので、今はそれに向けての準備を少しずつやっています。今年度、変わった点は昨年まで例会場に「大須プラザ」さんを使わせていただいていたのですが、ロータリーの方の計らいで会社の事務所を使わせていた



いています。それから弁当も以前はホテルの弁当でしたが、今は弁当屋から配達してもらっていますので、例会場の費用と合わせると以前よりもかなりの経費削減になっています。

大きな行事としまして、昨年末に毎年恒例の、中川区にあります「昭和橋作業所」さんの餅つき大会のお手伝いをさせていただきました。ロータリー

さんのご協力もあり、作業所のみなさんにも大変喜んでいただきました。3月には献血活動を行います、これも毎年ロータリーさんの大きな協力をいただいております。栄広場で行っているのですが、わざわざ足を運んでいただき、献血にご協力いただいています。来期は大変忙しくなると思いますが、こうした皆様のお力添えをいただき、一致団結でがんばっていこうと思っています。

江南ロータリーアクトクラブ

私たち江南ロータリーアクトクラブは、今期は特に会員増強を念頭におき活動しています。今期は女性3名でのスタートで不安でしたが、2名増え5名になりました。しかし、2年後地区を引き受けるにはまだまだで、焦り気味です。

し、2年後地区を引き受けるにはまだまだで、焦り気味です。

今期の活動は人数が少ないため大幅に変更し、毎月行っていたゴミ拾いは、江南市主催の『クリーン大作戦』に参加し、地域の方々や学校、ボランティア団体の方がたくさん参加されるので、PRできるよう数年前に作ったアクトマークの入ったレインコートを着て参加しましたが結構目立ったようです。また、毎年行



年行う老人ホーム慰問も、『地域・福祉施設合同運動会』の手伝いに変更し、ホームの方々や、地域のお年寄り、他のボランティア団体の方と交流をして、とても楽しい一日を過ごしました。

今期、会員増強に力を入れるため、江南RCやアクトのOB・OGの方々に多大なる協力をいただいています。まだ今は5名ですが、大きな山を越えるためがんばりますので、これからもよろしくお願いいたします。

名古屋熱田ロータリーアクトクラブ

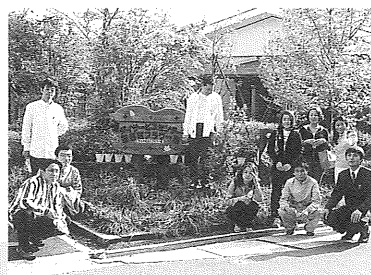


私たち、名古屋熱田ロータリーアクトクラブでは、山下元希会長のもと現在23名のメンバー（男性12人 女性11人 平均年齢28歳）が、親睦を通じて社会奉仕やお互いの知識開発を行っています。

本年度の社会奉仕活動としては、デイサービスセンターへのボランティア活動や堀川一斉大掃除への参加など地域に密着した社会奉仕活動に力を入れてきました。

国際奉仕としては、毎年ユネスコの世界寺子屋運動への協力として、書き損じ葉書の回収や募金を行っています。昨年度も600枚以上の書き損じ葉書を集め募金をしました。

専門知識開発としては、テーブルマナーやお茶について学んだり、クラブのメンバーで熱田神宮に勤める神職により、雅楽や神楽について実演を交え、日本の伝統文化に触れました。また、当クラブのOBを講師



1名入会に引き続き新入会員5名。現在は計16名で活動しています。

来期には地区を受け持つという大役が待っていますので、今はそれに向けての準備を少しずつやっています。今年度、変わった点は昨年まで例会場に「大須プラザ」さんを使わせていただいていたのですが、ロータリーの方の計らいで会社の事務所を使わせていた



ーさんのご協力もあり、作業所のみなさんにも大変喜んでいただきました。3月には献血活動を行います、これも毎年ロータリーさんの大きな協力をいただいております。栄広場で行っているのですが、わざわざ足を運んでいただき、献血にご協力いただいています。来期は大変忙しくなると思いますが、こうした皆様のお力添えをいただき、一致団結でがんばっていこうと思っております。

江南ロータリーアクトクラブ



し、2年後地区を引き受けるにはまだまだで、焦り気味です。

いています。それから弁当も以前はホテルの弁当でしたが、今は弁当屋から配達してもらっていますので、例会場の費用と合わせると以前よりもかなりの経費削減になっています。

大きな行事としまして、昨年末に毎年恒例の、中川区にあります「昭和橋作業所」さんの餅つき大会のお手伝いをさせていただきました。ロータリー

私たち江南ロータリーアクトクラブは、今期は特に会員増強を念頭におき活動しています。今期は女性3名でのスタートで不安でしたが、2名増え5名になりました。しか

今期の活動は人数が少ないため大幅に変更し、毎月行っていたゴミ拾いは、江南市主催の『クリーン大

作戦』に参加し、地域の方々や学校、ボランティア団体の方がたくさん参加されるので、PRできるよう数年前に作ったアクトマークの入ったレインコートを着て参加しましたが結構目立ったようです。また、毎年行方老人ホーム慰問も、『地域・福祉施設合同運動会』の手伝いに変更し、ホームの方々や、地域のお年寄り、他のボランティア団体の方と交流をして、とても楽しい一日を過ごしました。

今期、会員増強に力を入れるため、江南RCやアクトのOB・OGの方々に多大なる協力をいただいています。まだ今は5名ですが、大きな山を越えるためがんばりますので、これからもよろしくお願いいたします。

名古屋熱田ロータリーアクトクラブ

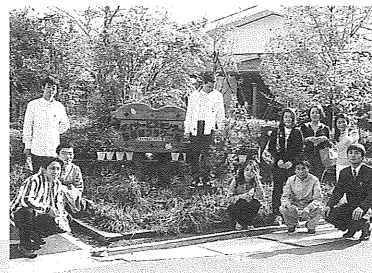


私たち、名古屋熱田ロータリーアクトクラブでは、山下元希会長のもと現在23名のメンバー（男性12人 女性11人 平均年齢28歳）が、親睦を通じて社会奉仕やお互いの知識開発を行っています。

本年度の社会奉仕活動としては、デイサービスセンターへのボランティア活動や堀川一斉大掃除への参加など地域に密着した社会奉仕活動に力を入れてきました。

国際奉仕としては、毎年ユネスコの世界寺子屋運動への協力として、書き損じ葉書の回収や募金を行っています。昨年度も600枚以上の書き損じ葉書を集め募金をしました。

専門知識開発としては、テーブルマナーやお茶について学んだり、クラブのメンバーで熱田神宮に勤める神職により、雅楽や神楽について実演を交え、日本の伝統文化に触れました。また、当クラブのOBを講師



青少年交換受入留学生アンケート

その2

当地区では今、外国から11人の高校生を交換学生として、1年間お世話しています。下記のアンケートに頑張って日本語で回答してくれました。元気な親善特使の活躍ぶりを感じ取って下さい。(以下、敬称略)

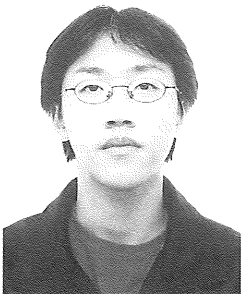
Jang chul ho



- ①1985年5月31日生、17才
- ②韓国
- ③釜山南山R C
- ④小牧R C
- ⑤小牧工業高校
- ⑥秩序をよく守る国だとよく聞きました。

- ⑦秩序はもちろん日本で生活しながらいろんな日本の文化や日本人のやさしさを見てなぜこんなに早く先進国になったかと言うわけをわかりました。
- ⑧色々な国の友達がたくさんできたということがうれしいです。
- ⑨顔形が日本人とあまりかわらないで、日本人からよく道を聞かれますがさいしょのうちはちょっとまよいました。(最近では答えてあげますよ～^^)
- ⑩テニスクラブ
- ⑪‘大下先生’体育の先生でバレーボールが専門です。礼儀にすごくきびしいです。いつも元気な先生です。

頼 昆佑



- ①1986年2月6日生、16才
- ②台湾
- ③汐止西區R C
- ④高浜R C
- ⑤刈谷高校
- ⑥日本の科技や設備は台湾よりよいです。日本の物価は台湾

の二倍です。ちょっと…いいえ、どえりゃあ高いがや。

すしはおいしいです。すごいじゃん。

- ⑦台湾で大体まいにちは日本が大～好きですよ。わたしはアニメが大好きです。
- 今、日本のテレビにたくさんアニメを映す。例えば、コナンや烈火の炎など、台湾では漫画がある。
- ⑧日本に来たときにみんなはだから、ちょっと怖いでも興奮だった。ある日、中国人と名古屋に行ったその間はすごくおもしろかった。友達とshoppingし

た。

- ⑨英語を変えてかたかなになることが大体できない。すごく難しい。発音と英語の発音はちょっとちがいます。だからむずかしい。しかし漢字はかんたんです。他の困ったことはないですよ。

⑩バスケ部活

- ⑪あたしの担任の先生の名前は黒田××です。语言能力は日本語、中国語、英語です。すごいでしょう？個性はね…ちょっと変人。興奮しやすい。中途半端が嫌い。面白い。よく人のマネをする。

人間はね…金持ちそう、ロレックスの時計。たまあーにきびしい。高校時代に生物を落として留年しそうになった。

声がけっこうダンディー。きみようだ。ものをはっきり言う。

最後一点は「大切」ですよ!!→独身36才

ジャック・ランセット

- ①1984年3月3日生、18才
- ②アメリカ合衆国
- ③Rutland Rotary South R C
- ④Toyokawa R C
- ⑤豊川こうこう

- ⑥日本にくるまえ、私は日本の学校はアメリカの学校とまったくちがっているとおもいました。でもじっさいは日本の学校はアメリカの学校とよくにています。豊川こうこうはせんたくじゅぎょうがたくさんあります。

- ⑦私が日本にきてさいしょにかんじたことはすべてのものがとてちいさいことです。たとばいえはアメリカのいえよりちいさい、どうろはせまいそれからくるまなどもとてもちいさい

- ⑧ぼくはちいさな町からきました。人口は三万人です。なごやはとても大きなまちです。ぼくはときどきなごやへともだちと行きます。なごやはとてもおもしろいところです。

- ⑨まずはじめに日本人とコミュニケーションすることがた

アンケート 内 容

- ①生年月日、年齢
- ②母国名
- ③スポンサーRC
- ④ホストRC
- ⑤通学高校
- ⑥日本にくるまえに持っていた日本のイメージ
- ⑦日本に来てからかんじた日本の印象
- ⑧日本に来てうれしかったこと
- ⑨日本に来てこまったこと
- ⑩所属クラブ活動
- ⑪担任の先生を紹介して下さい

いへんです。それから豊川こうこうのじゅぎょうがたいへんです。じゅぎょうはすべて日本語でおこなわれます。ほんとうにたいへんです。

⑩ぼくはとくに何にもしてません。

⑪かとう先生で英語の先生です。いろいろなれんらくをしてくれます。いろんなことがたすかります。しんかんをまもり。まじめなせいかくですがすこし。やわらかさがたりないかも。クラスのせいとたちにはいつもべんきょうをもっとしなさいといっています。



ジョーイ・ホブスン

- ①1984年10月13日生、18才
- ②アメリカ
- ③ボイシサンライズRC
- ④つしまRC
- ⑤つしまきたこうこう
- ⑥ぼくは日本にくるまえはあまりしりませんでした。まった

くちがうぶんかだとわかっていました。日本の学校とてもきびしい。そして日本はあんぜんでうつくしくにだときいていました。

⑦今では、日本のカルチャーがアメリカのカルチャーとまったくちがうけれども、人はおなじだとおもいます。ぼくは日本とアメリカではちがいよりもにているほうがおおとおもいます。ぼくはしょうらい大学へ行って日本ごとほうえきを学びたいとです。

⑧ぼくのいちばんのけいけんはつしままつりにさんかしたことです。とてもたのしく日本のカルチャーをたくさんけいけんしました。

⑨ぼくがいちばんこまっているのはじかんです。したいことすべてをするじかんがありません。ことばのかべはいまではすくなくなったけど、と日本ごをまなばなくてはとおもいます。

⑩クラブにさんかするじかんがありません。からてをいっしゅうかんに1回ならっています。がっこうのたいいくでいまじゅうどうをならっています。

⑪担任のせんせいはたけうち先生です。とてもやさしいけれど、すこしシャイです。もうひとりのたんには西本先生です。西本先生はとてもしせつにいろいろおしえてくれます。

ポール・ハリス・フェロー

■11月分

前田 元弘 (名古屋錦)	後藤 正司 (名古屋東南)	岩間信予詞 (岡崎)	稲川 明俊 (津島)
清水 昌一 (名古屋和合)	近藤 千雅 (岡崎南)	藤田 正彦 (岡崎南)	高村 睦浩 (知立)
内海 辰巳 (名古屋空港)	柴田 幸男 (名古屋北)	服部 憲明 (岡崎)	岩月 昭佳 (岡崎)
鈴木 豊 (岡崎城南)	松野 敏 (岡崎城南)	細井 正治 (岡崎城南)	吉倉 勝二 (岡崎城南)
新 欣也 (岡崎城南)	増岡 達一 (東海)		

■12月分

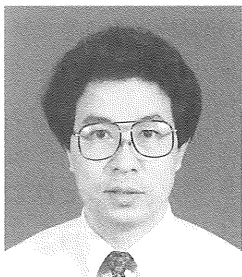
川田 寛 (あま)	兵藤 隆美 (知立)	太田 進造 (岡崎南)	久野 完治 (知多)
虎溪 常典 (知立)	鈴木 仲政 (知立)	吉原 孝彦 (刈谷)	佐久間良治 (名古屋千種)
藤谷 伸吉 (名古屋昭和)	木下 実 (名古屋昭和)	下郷 卓弥 (名古屋東南)	木下 勝美 (知多)
中村 恭忠 (知多)	飯田 清春 (一宮)	門永 幸雄 (名古屋名駅)	大橋 昭治 (名古屋名駅)
寺島 洋治 (名古屋名駅)	上田 裕敬 (名古屋名駅)	小澤 澄子 (西春日井)	青山 幸市 (岡崎城南)
天野 賢一 (岡崎城南)			

e n a u e t e

米山奨学生アンケート

NO.2

当地区では我々が応援する43名の米山奨学生が頑張っています。その皆さんに昨年末下記のアンケートをしました。順次ご紹介します。(以下、敬称略)



張 垠

- ①1966年10月10日、36歳
- ②中国
- ③昭和R C、前田圭佑
- ④名古屋工業大学、工学研究科
都市循環システム専攻 (バイ

オセラミックス)

- ⑤日本へ来る前に日本人と中国人と、大昔からもほぼ同じ文化を持っているから、共通点が多いだろうと思った。ところが、日本へ来て、日本人への見方が随分変わって来た。

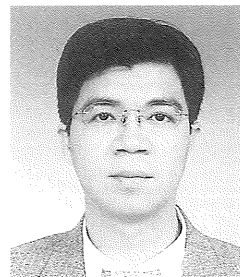
例えば、日本のイメージに対しての印象を話しよう。今の日本は国際化程度が高い。外国人はどこでもよく見える。相互の交流も多い。その時、日本のイメージはどうという話がよく聞かれる。そして、日本人の「遠慮なく、私の良くないところをちゃんと指摘してほしい」と言う姿勢がよく見える。では、中国の場合はどうだろう。中国では外国人が中国人の前で堂々と中国は何処が良くないか、中国人の弱点は何かを喋ることはあり得ないと思う。やはり、中国人の民主意識のレベルが高くないだろうと思う。

日本に来て、まもなく、三年になった。三年間を振り返って、戸惑ったことも、うれしかったこともあり。30才をすぎてまた外国への留学は非常に不思議だろう。実に、国では、中日合弁のかなり有名な会社の課長だったし、幸せな家族も持っているし、満足な生活を過しており、日本に来た初め、非常に悩んだ。毎日さびしかった。そして、アルバイトもしなければならぬ。本当に不思議だった。しかし、一年後、大学院の試験に合格し、勉強したいバイオセラミックスの研究もできた。昨年の9月に、家族も日本に参った。そして、2002年度米山奨学生にな

- ①生年月日、年令
- ②母国名
- ③世話クラブ名及びカウンセラー名
- ④通学大学、専攻 (主たる研究)
- ⑤来日前に持っていた日本のイメージと来日後の日本の印象
日本に来てうれしかったこと、日本に来て戸惑ったこと。
奨学期間終了後、どんな将来計画をお持ちですか。

った。本当にうれしかった。

来年奨学期間終了後、博士後期課程に進学予定である。どんな将来計画を持つか、はっきりわからない。しかし、いくらつらくても、研究も続けると思っている。



呉 岳樺

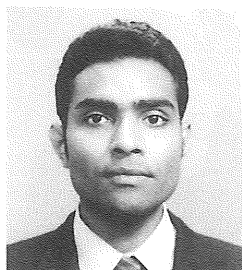
- ①1970年6月25日 32歳
- ②台湾
- ③一宮北R C、荻本鉄夫
- ④名古屋工業大学、工学研究科
都市愛知学院大学、日本語学

(日中両国語における外来語交流)

- ⑤日本に来る前、日本に関する事は殆ど本やテレビなどから得たものであるが、日本に来て初めて自分の体で日本の文化・風俗・社会などを体験できた。私は日本語を学び、日本人と交流し、やっとお互いに会話ができるようになった。しかし、コミュニケーションの背後にある行動形式の相違、価値観の相違、生活習慣の違いなどは、日本語より数倍以上の難しさを感じていた。そういう異文化の中で生活し、勉強することは本当に大きなチャレンジであり、また意義のある仕事である。日本に来て、日本人の勤勉さ、集団主義、単一社会の特徴などをより一層深く認識できた。その一方、バブル崩壊後、失業率、不良債権、経済悪化などの問題が日本社会に大きなダメージを与えたと実感した。その不況から一日も早く回復できるように心から願っている。

現在、日進市の大使として、中小学校の生徒さんたちと異文化交流のチャンスに恵まれている。台湾のことを日本の生徒たちに紹介したと同時に、日本の若者の考え方や価値観なども少しずつ分かるように

なった。さらに、地球全体のことを考えて、身近なところで何かしよう、という気持ちになった。是非、思いやりのある人間になろうと自分自身が決めた。台湾に帰って、大学に戻って日本語教育の仕事を続けるつもりである。ロータリアンの社会奉仕の精神を身につけ、愛をこめて、教壇に立って教えるように頑張りたい。



アマル・バンドウラ カーリヤワサン

①1974年12月15日 28才

②スリランカ

③豊橋南RC、山本芳隆

④名古屋工業大学、工学研究科

都市豊橋技術科学大学、網膜に学んだエッジ検出回路における素子特性のばらつきによる誤動作の改善

⑤私は日本に来る前に日本と言えば、頭に浮かんだのは、富士山、桜および着物です。また、私は、母国でおしんという日本のドラマを見たことがありました。そこに出てくる人々が着物を着ていました。その後、日本人が着物を着ているという私のイメージが更に強くなりました。その内、日本の文字に興味を持つようになり、日本語を勉強し始めました。日本語の授業で日本の文化や習慣について少し勉強することができました。日本には、他の国にない独特な習慣があることが知ったので、実際に日本に行ってみたいと思っていました。

わたしは、日本文部省の奨学金を頂くことができたので、1995年4月に日本に来ました。成田空港に着いたとき周りに着物を着た人が一人もいないことに気づきました。私は当時持っていたイメージとは随分違っていたので、違う国に着いたのかと不安になりました。その後、日本人が特別な行事がない限り着物を着ないことを知ることができました。

先進国である日本で、集積回路に関する最先端の技術を身に付けることができたので、大変嬉しく思っています。奨学期間終了後は、日本の企業に入り、半導体集積回路についての新たな技術の研究開発に取り組みたいと考えています。その後、日本で取得した技術を用いて母国の発展に寄与すると共に、工業や技術教育の進歩に尽くしたいと思っています。更に、留学中に日本人や他の留学生と接することで身に付けた国際的な考え方を生かし、国際交流や国際奉仕に携わっていきたいと考えています。



クルウィタ アーラッチゲ・ドン スシャンティ・クマリー

①1974年6月12日 28才

②スリランカ

③西春日井RC、浅田嘉行

④名古屋工業大学、工学研究科都市南山大学 外国語学部 英米学科 国際関係学専攻

⑤私は日本語の勉強を始めたのは高校卒業後で、きっかけは、日本のNHK製作の「おしん」というドラマを見て興味を持ったからでした。勉強初めて、スリランカのコロombo大学1年生の時にスリランカの国際基金日本語国際センター主催の研究旅行に日本大使館から招聘されてスリランカを代表して1996年に来日しました。東京都内で何よりびっくりしたのは、頭の中の日本のイメージと実際はあまりにも違ったからです。「おしん」の着物姿の女性が一人も見かけられず、自動車がたくさん走っている道に皆が忙しく時計を見ながら早足で歩いていた。日本語学校の先生に教わった日本とスリランカでは当時放送された番組は日本の伝統の姿しか映ってなかったので近代化された日本は実に衝撃的でした。「なぜ…？」と何回も思いました。そして、研究旅行中に京都を訪れた時ホットしました。それは私が知っていた日本風景がそこにあったからです。帰国した時はもっと日本を知りたいという気持ちが膨らみ、本場で日本語勉強するためまた戻り、今に至っています。二回目は出来るだけ沢山のことを吸収しようと思い、色んな年齢の方々と友達になりました。そして、皆さんに日本の「心」というのを少しずつ教えて貰いました。今は楽しい時に一緒に笑い、悲しい時に一緒に泣いてくれるほど気持ちの通じ合う友達が出来ているので、勉強以外で得た「宝」だと思っています。奨学期間終了後は、大学院に進学し、第二故郷である日本に恩返しになるような仕事を夢の仕事場である国連で出来たら……と思っています。



名東ロータリークラブ 創立25周年

日時／2002年11月19日(火)

韓国・普信閣 R C と姉妹提携を結ぶ



調印書式にサインをする両会長

名古屋名東ロータリークラブ(米澤弘和会長)では、創立25周年を記念して昨年11月19日に5年前より友好提携クラブであった、韓国ソウル普信閣ロータリークラブ(金鐘悦会長)とかねてより念願であった姉妹提携関係を締結いたしました。

1997年に当時名東 R C 須賀康夫会長(今年度地区国際奉仕委員会委員長)が韓国の慶熙大学で外来教授として教鞭をとっていた時に、普信閣 R C の会長を務めていた李正祐延世大学学長との間で相互交流の話がまとまり友好提携を締結しました。その後毎年相互のクラブをお互いに訪問して友好を深めてきましたが、この度姉妹提携に切り替えて一

層の交流を発展させるものです。

昨年11月19日に金会長はじめ18名のメンバーとご夫人が来名され、調印を兼ねた歓迎夜間例会が開催されました。その中でまず米澤弘和会長より「5年前に縁があり友好提携を結び、道程は決して順風の時ばかりではなく、幾多の曲折を乗り越えて実現した。今後は海をへだてた二つのクラブが相互理解のもとに、近い将来、新世代を対象とするような諸活動を展開し、慈愛の種が芽を出すような交流につなげていきたい」と挨拶があり、金会長も「日韓両国はある面では異なる個性と独



調印後握手

特な文化をもっており、お互いに違う点を尊重し理解すれば実際の同伴関係を実現できる」と挨拶されました。両会長による姉妹提携書に調印がなされ、記念品の交換やアトラクションでメンバー同志交流を深めることができました。



式典のおわりには「手に手つないで」

第4回 地区諮問委員会

日時 2003年1月25日(土) A.M.11:00～

場所 名鉄グランドホテル 11F 桐

出席者 奥谷PDG 福田浩PDG 田中PDG 盛田PDG 加納PDG
神戸PDG 宮地PDG 石川PDG 松本PDG 内藤PDG
野村PDG 福田清PDG 岡部DG

オブザーバー

伊藤地区幹事 堀江地区副幹事 横井地区副幹事
瀧次期地区幹事 長谷川次期副幹事

欠席者 森PDG 蜂谷PDG 太田PDG 豊島DGE

岡部ガバナー挨拶

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。7月から始まった公式訪問も79クラブ無事終えることができました。また地区大会も皆様方にご参加いただき、多に盛り上げていただき意義ある大会ができましたことを感謝申し上げます。

いよいよ後半に入り、次年度の豊島DGEはアナハイムへ行かれ、4日に帰国されますので、本日は瀧次期地区幹事より提案させていただきます。

また、本日はI.M.が西三河分区分で開催されますので、議事運営を少し早めに進めさせていただきます。

それでは会議に入りますが、後半に向かって全力投球してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

協議事項

- 2003～2004年度 地区予算
- 2003～2004年度 地区役員及び委員会委員(案)
- 2003～2004年度 会長エレクト研修セミナー(案)
- 2003～2004年度 地区協議会開催要綱(案)
- 2003～2004年度 地区協議会分科会指導者(案)
- 2003～2004年度 地区大会(案)
- 2003～2004年度 地区ガバナー公式訪問(案)
- 2003～2004年度 ガバナー事務所役割分担(案)
- 2003～2004年度 I.M.について
- 2003～2004年度 G.S.E(研究グループ交換)
- その他
国際博について

報告事項

- 2002～2003年度 地区大会収支決算報告
- 地区資金予算執行状況について
- I.M.開催について
- G.S.E(研究グループ交換)について
- 第2回ガバナー会議事録について
- 2003年プリズベン国際大会について
- 地区主要日程について
- その他

米山特別寄付報告

■11月分

ク ラ ブ 名	クラブ収入金額	個人収入金額	法人収入金額	合 計	件 数
半 田		40,000		40,000	1
知 多		240,000		240,000	4
津 島		120,000		120,000	4
一 宮 北	189,000			189,000	1
あ ま		30,000		30,000	1
一 宮 中 央		540,000		540,000	18
犬 山		1,060,000		1,060,000	34
江 南		600,000		600,000	2
春 日 井		50,000		50,000	1
尾 張 旭		30,000		30,000	1
名 古 屋			60,000	60,000	2
名 古 屋 大 須	200,000			200,000	1
名 古 屋 東		125,000		125,000	5
名 古 屋 和 合		990,000		990,000	33
名 古 屋 錦		280,000		280,000	36
蒲 郡		180,000	350,000	530,000	3
豊 橋 東	7,000			7,000	1
岡 崎		60,000		60,000	6
豊 田		810,000		810,000	27
岡 崎 南		60,000		60,000	6
岡 崎 東	11,071	550,000		561,071	24
刈 谷		30,000		30,000	1
安 城		690,000		690,000	23
知 立		150,000		150,000	5
合 計	407,071	6,635,000	410,000	7,452,071	240

■12月分

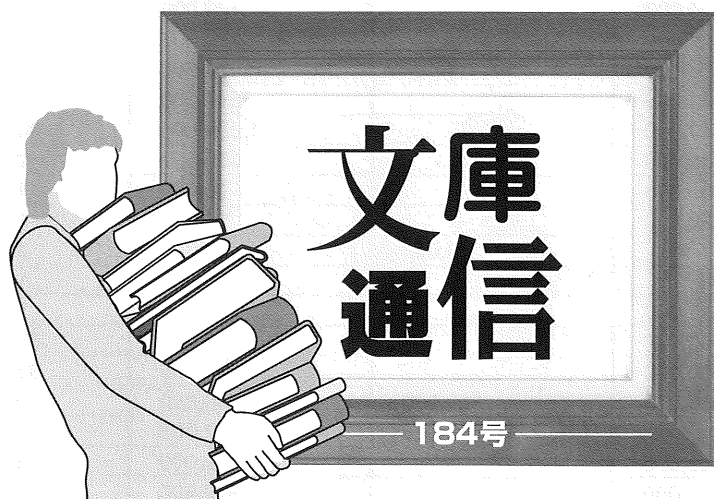
ク ラ ブ 名	クラブ収入金額	個人収入金額	法人収入金額	合 計	件 数
あ ま		150,000		150,000	1
尾 張 旭		10,000		10,000	1
名 古 屋 南		900,000		900,000	3
名 古 屋 み な と		730,000		730,000	5
名 古 屋 名 駅		1,260,000	350,000	1,610,000	46
名 古 屋 名 南		1,450,000		1,450,000	38
名 古 屋 東		30,000		30,000	1
名 古 屋 千 種		390,000		390,000	19
名 古 屋 昭 和		700,000		700,000	21
豊 橋		450,000		450,000	3
蒲 郡	47,000	30,000		77,000	2
豊 橋 北		220,000		220,000	8
豊 川		1,080,000		1,080,000	36
田 原		420,000		420,000	21
豊 川 宝 飯		240,000		240,000	8
豊 橋 東		20,000		20,000	1
岡 崎		70,000		70,000	7
岡 崎 東	16,918	30,000		46,918	3
岡 崎 城 南		50,000		50,000	1
豊 田 三 好		30,000		30,000	1
安 城		90,000		90,000	3
尾 西		50,000		50,000	1
知 立		180,000		180,000	6
合 計	63,918	8,580,000	350,000	8,993,918	236

新しい仲間

橋本 寿夫 (名古屋空港)
伊預田隆俊 (三河安城)
高木 政義 (名古屋大須)

日下 成人 (安城)
野波 雅裕 (豊田三好)
蜂須賀喜久好 (岡崎城南)

清竹 信義 (岡崎南)
豊田 博昭 (刈谷)
竹内 克豊 (名古屋千種)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介をいたします。

興味ある講演より

◎「男女の機微」 渡辺淳一
2002 2 p (D.2530地区大会)

◎「21世紀の環境問題」 加藤尚武
2002 11 p (D.2690地区大会)

◎「上杉鷹山に学ぶ
危機を乗り切る条件」 童門冬二
2002 6 p (D.2570地区大会)

◎「これからの東南アジアと日本」 恩田 宋
2001 24 p (D.2620地区大会)

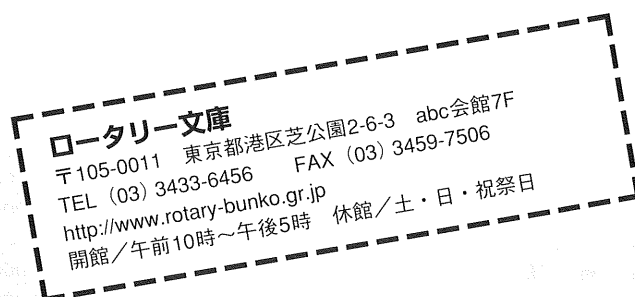
◎「日本人の心とことば」 岡野弘彦
2002 12 p (D.2550地区大会)

◎「戦後日本の忘れ物」 西原春夫
2002 9 p (D.2810地区大会)

◎「美しく力強いニッポンの
再生への提言」 福岡政行
2001 6 p (D.2650 I M)

[以上申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

◎「日本語のみだれ」 阿川弘之
2002 12 p (D.2690地区大会)



訃報 謹んでお悔やみ申し上げます

岡田 全巨 (岡崎東) 北 秀之 (春日井) 伴 充弘 (名古屋北)
古川 雅敏 (名古屋東) 安藤 俊人 (岡崎東) 杉浦 勝利 (渥美)

[お詫びと訂正]

12月号4頁 左上から4行目 選挙管理委員会報告 委員長 野村重彦は、松本 宏の間違ひでした。お詫びして訂正いたします。

会員数及び出席報告 (平成15年1月分)

分 区	クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	1月 出席率	女 性
		2002年 7月1日	2003年 1月末日	1月	累計	1月	累計			
南 尾 張 分 区	半 田	70	71	1	2	0	1	4	100.00	4
	常 滑	59	60	0	4	1	3	4	97.55	0
	東 海	55	54	0	1	1	2	5	92.20	3
	東 知 多	62	56	0	1	1	7	3	99.29	0
	半 田 南	58	56	1	2	0	4	4	99.05	1
	知 多	36	37	1	4	2	3	3	92.79	0
	6RC	340	334	3	14	5	20	23		8
西 尾 張 分 区	一 宮	80	80	1	3	0	3	4	98.33	0
	津 島	80	79	0	1	2	2	4	99.28	1
	尾 西	42	40	0	0	1	2	3	95.83	0
	稲 沢	65	62	0	0	0	3	4	93.68	0
	あ ま	93	93	0	3	0	3	3	95.90	0
	西春日井	40	40	0	2	1	2	4	100.00	2
	尾張中央	51	50	0	0	0	1	4	95.50	0
	一 宮 北	63	63	1	2	0	2	4	92.93	0
	一 宮 中央	64	61	0	2	0	5	5	94.44	5
	9RC	578	568	2	13	4	23	35		8
東 尾 張 分 区	瀬 戸	82	83	0	3	1	2	4	100.00	4
	犬 山	84	84	0	1	0	1	3	100.00	0
	江 南	67	67	0	4	1	4	4	93.60	1
	小 牧	70	72	2	4	0	2	4	86.06	1
	春 日 井	80	79	0	1	1	2	4	98.08	4
	尾 張 旭	46	41	0	1	3	6	4	98.79	0
	名古屋空港	54	55	1	3	0	2	3	100.00	0
	瀬 戸 北	74	73	0	0	1	1	4	100.00	3
	岩 倉	27	24	0	0	1	3	4	96.88	0
	豊山-城北	35	35	0	3	3	3	4	93.75	1
西 名 古 屋 分 区	愛知長久手	20	22	2	2	0	0	4	94.50	2
	11RC	639	635	5	22	11	26	42		16
	名 古 屋	197	209	0	19	1	7	4	92.89	0
	名 古 屋 西	118	120	0	7	0	5	4	92.17	0
	名 古 屋 南	121	123	0	9	0	7	4	99.19	0
	名古屋みなと	99	95	0	2	0	6	4	100.00	0
	名古屋東南	81	80	0	4	1	5	3	95.41	5
	名 古 屋 中	145	143	0	1	0	3	3	98.85	0
	名古屋瑞穂	81	81	0	2	1	2	4	96.79	0
	名古屋大須	68	68	0	1	0	1	4	98.39	0
西 三 河 分 区	名 古 屋 栄	80	80	0	3	0	3	3	98.29	0
	名古屋名駅	101	102	0	6	4	5	4	97.14	2
	名古屋名南	80	83	2	3	0	0	4	97.39	14
	名古屋西南	55	53	0	5	0	7	4	99.49	8
	12RC	1226	1237	2	62	7	51	45		29
東 名 古 屋 分 区	名 古 屋 北	105	103	0	3	1	5	4	99.71	0
	名 古 屋 東	98	94	1	1	0	5	3	92.53	0
	名古屋守山	69	69	1	4	0	4	4	92.97	6
	名古屋和合	99	100	1	4	1	3	4	100.00	0
	名古屋名東	75	71	0	0	0	4	4	100.00	5
	名古屋名北	56	52	0	0	0	4	3	94.87	7
	名古屋千種	69	70	1	3	1	2	4	96.46	6
	名古屋昭和	71	69	0	2	0	4	3	97.23	0
	名 古 屋 錦	41	40	0	0	0	1	3	93.86	8
	名古屋東山	58	64	0	6	0	0	4	93.43	1
東 三 河 分 区	10RC	741	732	4	23	3	32	36		33
	豊 橋	118	120	0	4	0	2	4	97.55	4
	蒲 郡	68	68	0	1	0	1	4	93.80	0
	豊 橋 北	105	105	0	1	1	1	4	96.12	2
	豊 川	75	75	0	2	0	2	3	100.00	0
	田 原	70	70	0	2	0	2	4	91.83	1
	豊 橋 南	68	68	0	1	0	1	3	96.97	0
	新 城	68	67	0	0	0	1	3	90.91	0
	渥 美	43	42	0	1	1	2	4	77.03	0
	奥 三 河	35	31	0	0	3	4	3	92.00	3
西 三 河 中 分 区	豊川宝飯	58	58	0	3	0	3	4	94.71	0
	豊橋ゴールド	71	70	0	1	0	2	4	94.78	0
	田原パシフィック	71	73	3	3	1	1	4	93.49	0
	豊 橋 東	51	49	0	0	0	2	4	100.00	0
	13RC	901	896	3	19	6	24	48		10
	岡 崎	109	107	1	4	0	6	4	98.72	1
	豊 田	85	87	0	5	0	3	4	98.89	0
	岡 崎 南	108	107	1	2	0	3	4	98.93	3
	豊 田 西	97	100	0	4	0	1	3	100.00	0
	岡 崎 東	90	90	0	4	2	4	4	99.02	1
西 三 河 分 区	豊 田 東	85	81	0	0	0	4	4	97.46	0
	岡崎城南	75	80	3	5	0	0	4	97.08	0
	豊田三好	27	26	1	1	2	2	3	98.33	3
	豊 田 中	57	55	0	1	0	3	4	100.00	4
	9RC	733	733	6	26	4	26	34		12
	刈 谷	92	89	1	2	1	5	3	100.00	0
	安 城	71	70	2	4	0	5	4	97.11	1
	西 尾	76	77	1	3	0	2	4	100.00	1
	碧 南	76	78	0	4	0	2	4	98.02	0
	一 色	42	38	0	0	1	4	4	100.00	0
西 三 河 分 区	高 浜	48	49	1	2	0	1	4	100.00	2
	知 立	64	65	0	1	0	0	4	96.18	0
	西尾KIRARA	61	62	1	1	0	0	4	100.00	0
	三河安城	49	48	1	2	2	3	4	97.10	2
	9RC	579	576	7	19	4	22	35		6
	地区合計	5737	5711	32	198	44	224	298		122

平均出席率	79	96.6015
-------	----	---------

地区内クラブ数 79RC	2002.7.1 会員数	5,737名	増加会員数 (累計)	198名
	当月末会員数	5,711名 (内女性122名)	減少会員数 (累計)	224名
	当月平均出席率	96.60%	差引純増会員数 (累計)	▲ 26名



表紙を語る

勢至菩薩坐像

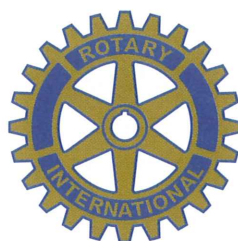
(重要文化財) 平安時代

名古屋市中区大須 七寺蔵

七寺は、大中臣安長が仁安二年(1167)に再興した寺です。当初は尾張の国府(稲沢市)付近にありましたが、桃山時代に織田信雄の命令で清須(清洲町)に移転し、名古屋城の築城とともに現在地に移転しました。

観音菩薩・勢至菩薩は、阿弥陀如来の手助けをする菩薩です。七寺の観音・勢至菩薩像の高さは137.8cmもあり、尾張を代表する平安時代の仏像です。もともと高さ257cmの阿弥陀如来像を中尊とする三尊像で、明治37年に国宝に指定されました。残念ながら、昭和20年の空襲のとき、本堂とともに中尊が焼失してしまいましたが、両菩薩像がのこったのは幸いでした。

(名古屋博物館 学芸員 鳥居和之)



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区
ガバナー 岡部 快圓

〒460-0011 名古屋市中区大須2-21-47 大須観音宝生院内

TEL 052-229-8110 FAX 052-232-1023

URL : <http://www.rotary2760.org>

E-mail : governor02-03@rotary2760.org
